

三島市立北上小学校だより 令和6年度 3月号



北上の子

認め合い 伸ばし合う 心豊かな北上の子

北上小の合い言葉(三つの心) おもう心 むかう心 のびる心

令和6年度の終わりにあたって

校長 皆川 尚之

いよいよ令和6年度が終わります。この1年間を振り返ったとき、改めて本校は「保護者や地域の方々によって支えられている学校」であると思いました。それは

学校運営協議会

学校と保護者・地域の方々が力を合わせて学校の運営に取り組み
「地域とともにある学校」をつくる

地域学校協働本部

地域の方々が教育活動にかかわり、子どもや学校を応援する

スクールガード

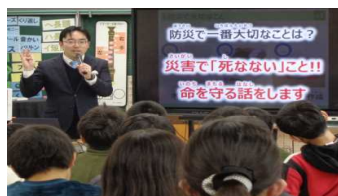
毎日の登下校の見守り以外にも、安全教室のサポートや校外学習での安全見守りにも協力する

などの仕組みや組織があり、子どもはもちろん学校にとってもなくてはならないものになっているからです。

先月も保護者の会主催の「防災講話」が行われました。防災アドバイザーとして御活躍されている本校保護者の高荷様による話は大変好評でした。防災で一番大切な「命を守る」という視点から、大地震や台風・大雨などへの対応についてわかりやすく話をしてくださりました。

現在、小学校生活6年間で最も大切な学校行事である「卒業証書授与式」に向けて準備が進められています。本校では在校生（5年生）も参加し、卒業を祝うと共に、6年生の姿を見て、次年度に向けての思いをもてるようにしてほしいと思っております。

この1年間、保護者や地域の皆様には従前と変わらず、様々な面で御支援をいただき、誠にありがとうございました。心より厚くお礼申し上げます。20日から18日間の春休みに入りますが、令和7年度の始まる4月7日（月）に、子どもたち全員が元気に登校できますよう、どうか子どもたちを見守ってください。



防災講話



4年授業参観



6年授業参観



5年音楽



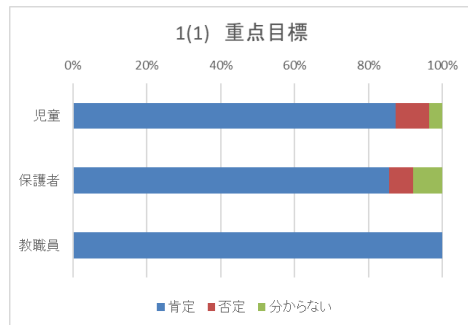
3年総合



和太鼓教室

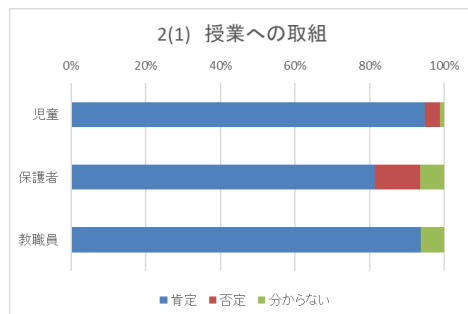
【学校評価・・・集計結果を次年度に】

令和6年度の教育評価について、保護者の皆様から貴重な御意見をいただきました。励ましや御指摘を力に変え、次年度の教育活動をさらに充実させていきます。引き続き、御理解と御協力をよろしくお願いいたします。



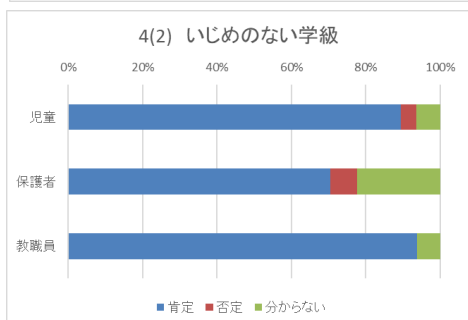
〈令和6年度 児童 87% 教職員 100%〉

重点目標が浸透しており、教職員はもちろん子どもたちも「おもう心 むかう心 のびる心」を意識しています。引き続き教育活動をとおして子どもの「幸せ感」向上につなげていきたいと思ひます。



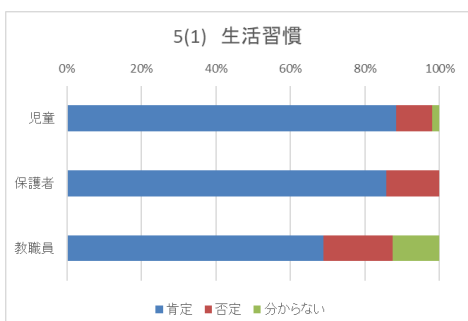
〈令和6年度 児童 95%〉

「話を聞いてしっかり取り組んでいる」子どもが多数です。また「家で学習する習慣が付いている」子どもは82%と昨年度よりも9%増えました。学力向上につながる家庭学習（＝自分に合った課題学習方法を選択できる）を目指して支援をしています。



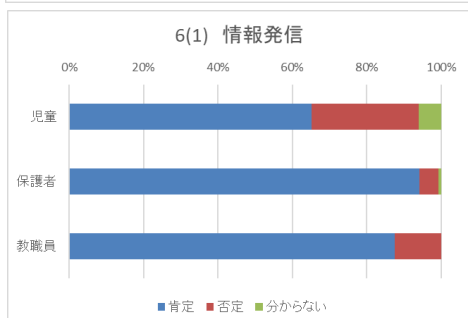
〈令和6年度 児童 89%〉

「みんなでいじめのない学級づくりを目指している」が3%増えました。一方で、心ない言葉が使われているということもありました。子どもたちがお互いに安心して生活できる環境を自らでつくることのできるよう学級活動をさらに充実させていきます。



〈令和6年度 児童 90%〉

「早寝早起きをして、毎日朝ごはんを食べています」が2%増えました。学級活動や保健指導において規則正しい生活習慣を送ることのよさを継続的に学んできた成果だと思います。今後も保護者の皆様とともに子どもが自己の健康増進を意識できるよう支えていきたいと思ひます。



〈令和6年度 児童 65% 保護者 94%〉

「お便りやブログについて話をしています」という子どもの割合は12%、保護者の割合は4%増えました。これは昨年度よりリーバーを活用して便りを携帯へ直接送信するようになったことが定着し、子どもにもチームズなどのアプリを通して配布するようになったからだと思います。